

## 評 議 員

評議員	朝日 智司	(日本生命保険相互会社代表取締役副社長執行役員)
	阿部 治	(立教大学名誉教授、元日本環境教育学会会長)
	岡島 成行	(公益財団法人日本環境教育フォーラム会長)
	沖 修司	(公益財団法人国土緑化推進機構専務理事)
	桜井 尚武	(公益財団法人大日本山学会参与)
	志村 智子	(公益財団法人日本自然保護協会執行理事兼事務局長)
	近 浩二	(株式会社星和ビジネスリンク代表取締役社長)
	手島 恒明	(株式会社ニッセイ基礎研究所代表取締役社長)
	長谷川 勉	(三機工業株式会社代表取締役会長)
	丸山 温	(元日本大学教授)
	山村 雅之	(東日本電信電話株式会社相談役)
	鷺谷 いづみ	(東京大学名誉教授)

## 役 員 等

理事長	清水 一朗	
常務理事	半田 康	(事務局長)
	長江 良明	(企画事業部長)
理事	石川 幹子	(中央大学研究開発機構教授、東京大学名誉教授)
	小貫 裕司	(王子ホールディングス株式会社取締役常務グループ経営委員)
	喜勢 陽一	(東日本旅客鉄道株式会社代表取締役副社長)
	蔵治 光一郎	(東京大学大学院教授)
	佐藤 俊美	(株式会社大林組取締役副社長執行役員)
	椎川 忍	(一般財団法人地域活性化センター常任顧問)
	高田 保豊	(日本生命保険相互会社常務執行役員)
	巴 ひかる	(東京女子医科大学附属足立医療センター 泌尿器科 骨盤機能再建診療部教授)
	沼田 正俊	(一般社団法人全国森林レクリエーション協会理事長)
監事	山下 史雄	(東海旅客鉄道株式会社常勤監査役)
	松永 陽介	(日本生命保険相互会社取締役監査等委員)
会計監査人	田原 健一郎	(田原公認会計士事務所所長)

(2023年7月時点)

## “森林×脱炭素チャレンジ2022”にて、林野庁長官賞を受賞しました



## “令和2年度全国育樹活動コンクール”にて、農林水産大臣賞を受賞しました



## 2023年度 活動予定

### 施業

植栽：2箇所(約3ha)	除伐：7箇所(約17ha)
下刈：11箇所(約23ha)	間伐：6箇所(約18ha)
枝打：3箇所(約9ha)	ツル切：2箇所(約5ha)

### 踏査

72 箇所

### 森林づくりボランティア活動

日程	場所	活動内容
4/15	高尾の森(東京都八王子市)	整備等
5/13	常陸太田の森(茨城県常陸太田市)	枝打
5/20	黒保根の森(群馬県桐生市)	下刈
6/3	標茶の森(北海道標茶町)	枝打
6/10	まんのうの森(香川県まんのう町)	間伐
6/10	ときがわの森(埼玉県ときがわ町)	枝打
6/24	美の山の森(埼玉県皆野町)	間伐・除伐
7/22	富士の森(静岡県富士宮市)	枝打・鹿害対策
7/29	夏泊の森(青森県平内町)	間伐
8/5	社の森(兵庫県加東市 社町)	除伐
8/26	閑乗寺の森(富山県南砺市)	除伐
9/2	支笏湖の森(北海道千歳市)	下刈
9/2	東温の森(愛媛県東温市)	間伐
9/9	苫小牧の森(北海道苫小牧市)	除伐
9/9	美杉の森(三重県津市 美杉町)	間伐
9/23	内灘の森(石川県内灘町)	下刈
9/30	軽井沢の森(長野県軽井沢町)	間伐・除伐
10/14	浜松の森(静岡県浜松市)	植樹
10/28	千早の森(大阪府千早赤阪村)	間伐
12/2	東市来の森(鹿児島県日置市 東市来町)	除伐
12/10	熊本の森(熊本県熊本市)	間伐・除伐
1/13	八重瀬の森(沖縄県八重瀬町)	植樹

### “ニッセイの森”での活動

名称	場所	備考
森の探検隊	ESD学びの森(宮城県利府町) 長崎の森(長崎県長崎市) 大多喜の森(千葉県大多喜町)	林業体験・木工クラフト作成・自然観察等
ふれあい森林教室	ESD学びの森(宮城県利府町)	全11回開催
ふれあい木育教室	同上	全2回開催
自然観察会	高尾の森(東京都八王子市)	自然観察・樹木名プレート設置
高校生による間伐体験	にっしんの森(北海道森町)	間伐体験・製材加工体験

### “ニッセイの森”以外での活動

名称	場所	備考
ワークショップ	イオンモール幕張新都心 札幌駅前通地下歩行空間	間伐材を活用した木工クラフト作成
夏休みキッズセミナー	ニッセイライブプラザ (小山・長岡・福井・さいたま・千葉・柏・立川・名古屋・四日市・倉敷・高知・天神)	12か所で開催 万華鏡作成

### 知識学習プログラム

名称	場所	備考
ニッセイ緑の環境講座	新宿NSビル	樹木図鑑作家による講演
小学校への出張授業	愛媛県宇和島市内	木のしおり・樹木名プレート設置 木工クラフト作成

※2023年7月時点の予定です。最新の日程や詳細の情報につきましてはホームページやSNSをご確認ください



## 公益財団法人 ニッセイ緑の財団について

当財団は、“緑の保護、育成に努め、もって幅広く環境の保全に資する”ことを目的に1993年(平成5年)7月に設立され、皆様のご愛顧をもちまして、2023年(令和5年)に設立30周年を迎えました。

事業の柱である「森林づくり事業」においては、これまでに全国207箇所(約475ha)、138万本を植樹し、2022年(令和4年)に全47都道府県での“ニッセイの森”設置を達成いたしました。

森林の健全な育成に向け、地域に根ざした適地適木による植樹や、適時適切な育樹を行うとともに、継続的な施業の実施にあたっては、これまでのべ4万人のボランティアに参加いただきました。

もう1つの柱である「森林を愛する人づくり事業」においては、多くの方々に森林づくりや自然環境への理解を深めていただけるよう、様々な取り組みを行っています。

“ニッセイの森”では、森の探検隊、ふれあい森林教室、自然観察会などを、森以外では、“ニッセイの森”の間伐材を使った木工クラフトイベントや、学校の木のしおり・樹木名プレートの寄贈などを行っています。

このような取り組みやホームページ・SNSなどを通じた情報発信により、当財団が、全国各地で森林を守り育てる人々が集い、学び、想いを交わす基点となることで、美しく緑豊かな森林と森林を愛する人々の心を、未来の地球へと引き継いでいきたいと願っています。

引き続き、皆様方のご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

公益財団法人ニッセイ緑の財団  
理事長 清水 一朗

## 環境貢献度評価

森林は国土保全、水源かん養など様々な公益的機能を発揮しており、最近では地球温暖化防止の観点から二酸化炭素を吸収・固定する機能が大きく注目されています。林野庁では国有林内の「法人の森林」を対象として環境保全機能の一部を数量評価(下表参照)しています。

< “ニッセイの森”の環境貢献度(2021年度単年分)評価 >

便益	詳細	物量	評価額(円)	内容説明
環境保全	CO <sub>2</sub> 固定	1,713 t/年	944.0万	○年間、約1,713tの二酸化炭素を吸収・固定しております。 ⇒約5,361人分の年間排出量に相当します。
水源かん養	流域貯水	243,114 m <sup>3</sup> /年	817.6万	○2リットル・ペットボトル換算で、年間、1億2,155万本の降雨を貯水、その水質を浄化しております。
	水質浄化		2,969.2万	
山地保全	洪水防止	10.5 m <sup>3</sup> /秒	3,187.6万	○毎秒、約10.5m <sup>3</sup> の洪水防止(河川に流出する水量の平準化)に貢献しています。
	土砂流出防止	5,698 m <sup>3</sup> /年	2,346.1万	
合計	-	-	10,264.5万	-

公益財団法人  
**ニッセイ緑の財団**  
NISSAY GREEN FOUNDATION

〒105-0001  
東京都港区虎ノ門1-21-17 虎ノ門NNビル8F  
TEL:03(3501)9203 FAX:03(3501)5713  
Mail: info@nissay-midori.jp

30th Anniversary in 2023

日々の活動の様子をホームページやInstagram, Facebookで紹介しています。ぜひご覧ください!

ニッセイ緑 で 検索

QRコード: ホームページ Instagram Facebook

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS  
2030年に向けて 世界が掲げた 持続可能な開発目標です

ESD 活動支援センター  
Education for Sustainable Development

# 森林づくり事業

- ◆“ニッセイの森”は全都道府県にわたり合計207箇所あり、各地方に偏りなく設置しています。
- ◆地域特性を踏まえた適地適木を旨として、スギ・ヒノキ等針葉樹の主要林業樹種<sup>(※)</sup>のほかナラ類、サクラ類等の多様な広葉樹を植樹し、適時適切に除伐・間伐等の育樹を行うとともに、自生した郷土樹種の保全も図りながら、森林づくりを進めています。  
※2003年から花粉症対策品種を取り入れています。
- ◆森林の健全な育成を通じて、水をはぐくみ、土砂の流出を防ぎ、二酸化炭素を吸収するなど、環境保全に大きな役割を果たしています。

	箇所数	植樹本数	面積		箇所数	植樹本数	面積
北海道	20箇所	10.3万本	39.3ha	近畿	17箇所	9.6万本	33.1ha
東北	32箇所	21.9万本	81.6ha	中国	23箇所	14.5万本	49.9ha
関東	25箇所	21.5万本	62.0ha	四国	13箇所	8.3万本	31.4ha
甲信越・北陸	14箇所	8.7万本	34.5ha	九州・沖縄	40箇所	28.2万本	95.4ha
東海	23箇所	15.5万本	47.8ha	<b>全国計</b>	<b>207箇所</b>	<b>138万本</b>	<b>474.9ha</b>

## 森林づくりボランティア活動

### 活動内容



- 国有林(分取造林方式)  
※隣接している場合は、まとめて表示
- 公有林等(協定方式)



# 森林を愛する人づくり事業

- ◆森林づくりや自然環境への理解を深めてもらうことを目的として、様々な取り組みを行っています。
- ◆具体的には、“ニッセイの森”友の会(日本生命の役職員有志)や地域住民・子ども達による森林づくりボランティア活動を全国で実施しているほか、“ニッセイの森”の間伐材を活用したワークショップ、工作体験、学校の木のしおり・樹木名プレートの寄贈などを行っており、これまでに**23万人以上**の方々に参加いただいています。
- ◆そのほか、自然の美しさを解説する「ニッセイ緑の環境講座」や、四季折々の植物を紹介する「森の植物の歳時記」など、ホームページ・SNSによるオンライン発信の充実にも取り組んでいます。

## “ニッセイの森”の活用



## 間伐材等を活用した自然に親しむ活動



## 学校の木のしおり・樹木名プレート(樹名板)の寄贈



## ホームページ・SNSによるオンライン発信

